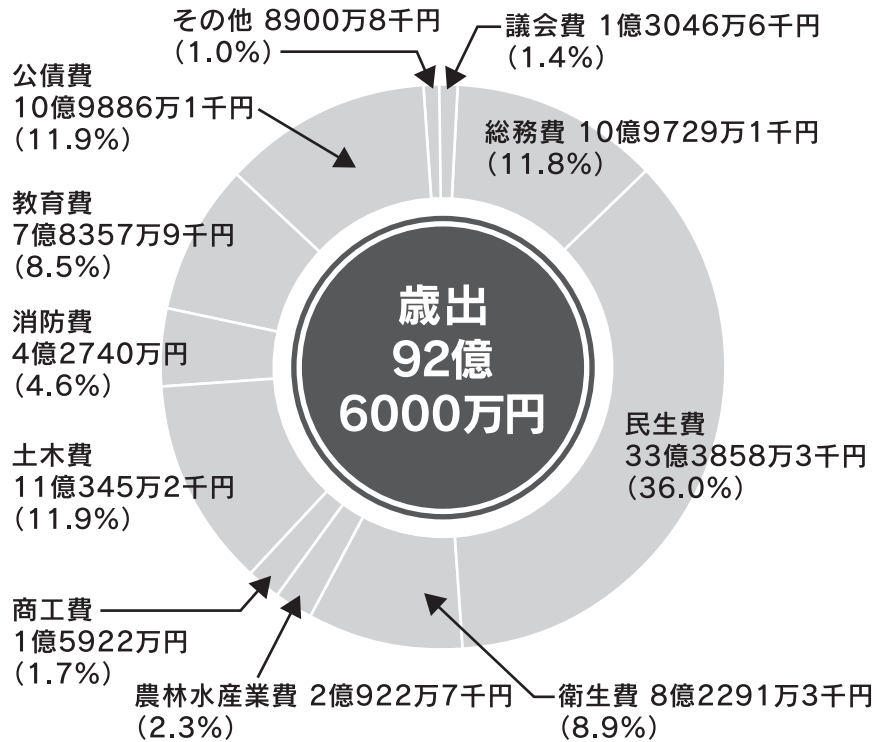


市 税	市民税や固定資産税など
繰 入 金	基金からの繰入金など
その他自主財源	分担金・負担金・財産収入・諸収入など
地方交付税	市町村が等しくサービスを提供するために国から交付されるもの
国庫・県支出金	国や県からの補助金など
市 債	市が借り入れる借金
その他依存財源	地方譲与税や利子割交付金など

議 会 費	議会の運営に要する費用
総 務 費	庁舎管理や広報、選挙等の行政運営に要する費用
民 生 費	高齢者や児童の福祉等に要する費用
衛 生 費	市民の健康づくりやごみ処理等に要する費用
農林水産業費	農業や水産業の振興に要する費用
商 工 費	商工業の振興や観光振興に要する費用
土 木 費	道路や公営住宅の整備、管理等に要する費用
消 防 費	消防活動や救急活動等に要する費用
教 育 費	学校教育や生涯学習・文化・スポーツ振興に要する費用
公 債 費	市の借金(市債)の返済に要する費用
そ の 他	災害復旧や諸対策などに要する費用

平成 29 年度

一般会計 歳出



4. 多様な都市活動を支える快適で潤いのあるまち(都市基盤・生活基盤整備分野)

- ◆ 定住促進対策事業・・・2346万円
- ◆ ブロードバンド整備事業・・・3300万円
- ◆ 市道徳浦松崎線バイパス整備事業
2億 400万円
- ◆ 道路改良事業・・・8700万円
- ◆ 橋りょう改良事業・・・4664万円
- ◆ 高規格救急自動車整備事業・・・3900万円

3. 世界に誇る地域資源で活力を創造するまち(産業振興・雇用分野)

- ◆ 農業担い手育成総合支援事業・・・410万円
- ◆ 移住就農者対策事業・・・100万円
- ◆ 津久見産品ブランド化事業・・・172万円
- ◆ 有害鳥獣捕獲事業・・・1579万円
- ◆ 水産資源管理事業・・・465万円
- ◆ 地方創生推進交付金事業・・・2801万円
- ◆ 観光周遊性創出事業・・・400万円

6. 未来の津久見を共に考え行動するまち(市民活動・行財政分野)

- ◆ 庁舎建設調査事業・・・701万円
- ◆ 婚活サポート推進事業・・・100万円
- ◆ まちづくり推進事業補助金・・・200万円
- ◆ 地域おこし協力隊・集落支援員活動事業
1362万円
- ◆ ふるさと寄附金特産品返礼事業・1875万円

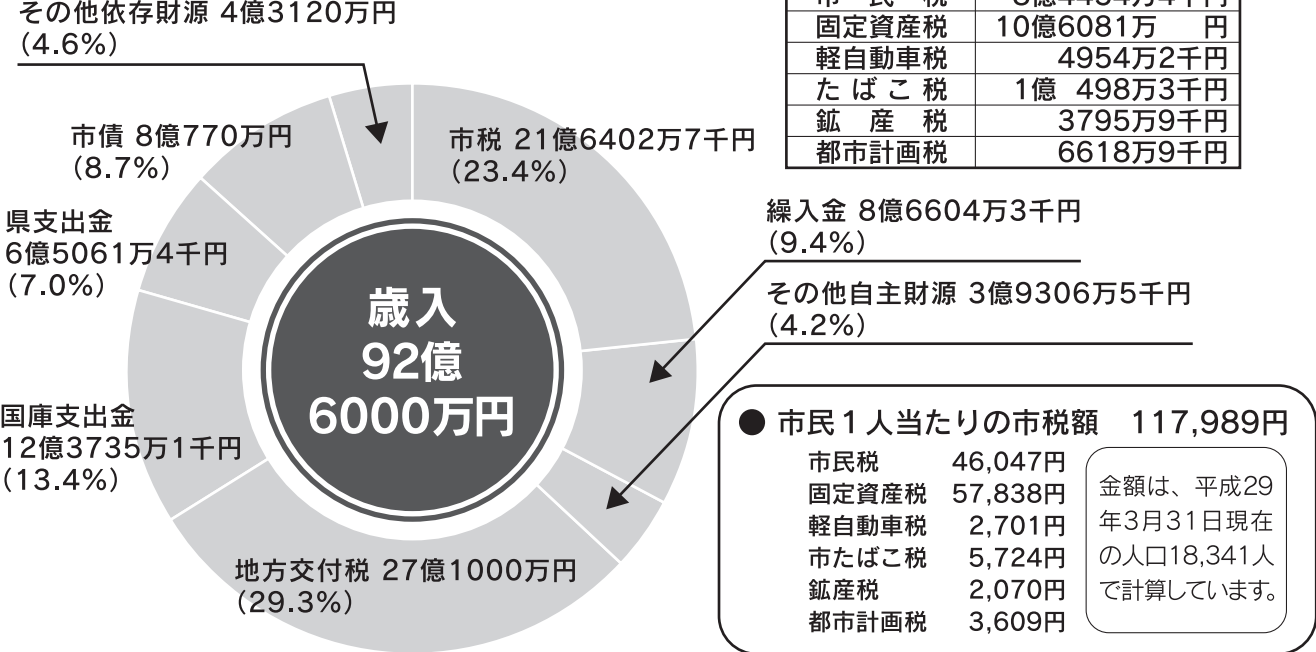
5. 美しい津久見の環境を次世代へつなぐまち(循環型社会・環境保全分野)

- ◆ ドリームフューエルセンター維持管理費
2億2914万円
- ◆ し尿前処理施設維持管理費・・・3419万円

津久見市当初予算

誇りと自信に満ちたまち「津久見」を推進します。

一般会計 歳入



市税内訳	
市 民 税	8億4454万4千円
固定資産税	10億6081万 円
軽自動車税	4954万2千円
たばこ税	1億 498万3千円
鉦 産 税	3795万9千円
都市計画税	6618万9千円

● 市民1人当たりの市税額 117,989円	
市民税	46,047円
固定資産税	57,838円
軽自動車税	2,701円
市たばこ税	5,724円
鉦産税	2,070円
都市計画税	3,609円

金額は、平成29年3月31日現在の人口18,341人で計算しています。

平成29年度の当初予算編成に当たっては、第5次津久見市総合計画の将来像として掲げる「誇りと自信に満ちたまち「津久見」」の実現に向けた、6つの基本目標に沿った予算はもとより、近年の著しい人口減少に対応するため、「少子高齢化・人口減少社会」に特化した取組でもある「まち・ひと・しごと創生 津久見市総合戦略」の基本目標である「住みたい、住み続けたい、魅力あるまちへ」、「子育て世代に選ばれる、産み、育てやすい環境づくり」、「安定した雇用の創出と労働力の確保」をテーマに、限られた財源の中での予算編成を行いました。

2. 郷土を想う心の豊かなひとを育てるまち(教育・文化分野)

- ◆ 小中学校特別支援員配置事業・・・932万円
- ◆ 地域協育力向上支援事業・・・245万円
- ◆ 地域資源発掘事業・・・348万円
- ◆ 芸術文化振興事業・・・1470万円
- ◆ 市民会館リニューアル事業・・・8500万円
- ◆ 市民図書館改修事業・・・5400万円

1. 健やかな暮らしを支え合う思いやりのまち(保健・医療・福祉分野)

- ◆ 子ども医療費助成事業・・・6002万円
- ◆ 予防接種助成事業・・・3300万円
- ◆ 健康診査事業・・・1900万円
- ◆ つくみんイキイキ健康マイレージ事業
125万円
- ◆ 地域福祉計画等策定事業・・・705万円